

5つの力を身につけた5人のStory



内田 圭介 (Keisuke Uchida)

< Story 1. 自立力 >

「主体変容」まず自分が
変わることで、会社の部下、
そして子どもも自立した。
目の前の仕事が自分事になる
究極のメソッド

「息子の不登校を何とかしたい」の 思いから出会ったセルフマネジメント。 変わるべきは自分だと気づいた。

大学卒業後、国内の大手ビル会社の営業として26年勤務し、様々な組織のリーダーとしてチームビルディングに関わってきました。現在は独立をしまして自立型セルフマネジメントを使った教育・研修事業を行う会社の代表です。

この学びに出会ったきっかけは2009年の秋です。前職の社員研修に協会の代表理事原田先生がいらっしゃったことでご縁をいただきました。原田代表のことは以前から書籍を読んでいましたので知っており、「会ってみたい人No. 1」でしたから嬉しかったですね。

実は、その書籍を読んだきっかけというのは息子の不登校でした。父親としてできることを模索し、多くの教育本を読みましたが、その中でも原田代表の本を読み「自分が変わらなくてはいけないのだ」という気づきを得た時には、涙がでましたね。子どもをえるのではなく、自分が変わらなければダメだと。それまでは「お前が悪い」「学校が悪い」「奥さんが悪い」という他人に原

因があるという考えでしたから…。そこからまず自分に矢印を向けて考える、という自分に生まれ変わりました。すると、息子の不登校も自然と治まったのです。

研修を実際に受けてみて、この学びは子どもにも伝えていけると思ったし、会社のメンバーにも伝えていきたいと思いました。早速この学びを教えられるインストラクターの養成講座にも申し込みをし、資格を得ました。会社では社員研修の講師、チームメンバーのフォローと多くの場面で活用し、家庭でも息子との会話ではいつも「何のために」や「何をしたい」という相手の内発性を引き出すコミュニケーションができるようになりましたね。

ちなみに、もう一人の息子は大学4年生になり、部活ではアメフトを行っています。先日関東リーグでチャンピオンになりました、これは父としてとても嬉しい出来事でした。

**他の学びとは一味違う、
自分と本気で向き合うようになる
メソッド。**

もともと学ぶことが大好きで、社会人になってからはコーチングを中心に様々な勉強はしてきました。私が影響を受けた「最終学歴」がその人の価値を表す時代は終わり、「最新学習履歴を更新し続けること」が重要な時代だ」という言葉があります。この言葉を聞いた時には衝撃的でしたね。学生までは勉強して、企業に就職したらあとは定年まで安泰だ、なんて考えてしまいそうになっていた私は雷に打たれたようでした。

そんな中で常に自分の“学歴”をバージョンアップしていく生き方を心がけているのですが、このメソッドが他の学びと最も違うのは「自分から逃げられない」ところでしょうか。

かつて学んだコーチングは質問を変えたり、解釈を変えたりすることで、実は逃げ場をつくることが出来るところがあります。しかし、自立型セルフマネジメントの考え方と「3大ツール」を使っていくと、何も隠しようがない“ありのままの自分”が見え、その自分と向き合うことになりますから、逃げ道がないのです。

だからこそ、重大な決断や、ここぞという時には自分の思いをしっかりと文字に表す「3大ツール」を回します。しっかりと取り組めば、結果が必ず出ますからね。この自分が味わった成功経験を、今度は結果を出したい人に「生きたコーチング」として伝えたい、という思いが今の自分の仕事のあり方につながっています。

部下がみるみる変わっていく、 仕事が自分事になり、 自立した社員のチームができた。

自分自身で自立型セルフマネジメントが板について来てからは、会社の部下の変化を感じるようになりました。社員研修の効果としても、「働くって何なの?」という価値観をそれぞれが見つけることができ、また「何のために」という仕事・行動のモチベーションを作りが皆上手になりました。

仕事への取り組み方・向き合い方が変わるので、仕事の質も良くなり、結果周りへ良い影響力を持つことでチーム全体の雰囲気が良くなりましたね。

続けることが苦手、という社員が目の前の目標から逃げなくなるなど、仕事のスキルだけでなく成功の礎になる人間力をつくることを、仕事を通して教えられたかなと思っています。



自分が自立すると人生で やりたいことが明確になる。

現在は古巣の企業から独立して、より良いチームづくりのための教育事業に取り組んでいます。自分が自立し、ステップアップをしていくことで、本当にやりたいことが見えてきましたし、それに対して走り出せる自信と決意を持ちました。

これからも、まず自分が自立した人間であり続けるよう自分の掲げた夢や目標を達成し続けていきたいです。様々な組織やコミュニティに入っていき自立したその先を伝えていくのが私の使命だと思っていますから。

その中でも女性向けの講座も積極的に展開していくたいと思っています。

女性の自立が大切なことだということは、企業にいた頃から実感しています。自立した女性がリーダーシップを発揮して輝ける職場は、一緒に働く仲間たちは男性・女性を問わず必ずやイキイキ元気に働ける場所になっていきます。実際に、私もそのような女性リーダーと仕事をしてきたので強く感じています。

ですから、心から自分の思いを描き、それを実現していく力を身に付け、真に自立していく女性のためのサポートにはやりがいを感じます。

私がそうであったように、その日から生まれ変わる可能性が誰にでもあります。

自分らしさを発見し、自らの中にあるリーダーシップと統合させることで自立は実現します。

“Who am I?”（自分が何者で、どうやって自立していくの?）の問い合わせに対して、答えを見つけていける学びをこれからも提供していきたいですね。